



# 東京都立多摩桜の丘学園学校だより

## さくらちゃんNews



令和5年6月15日発行 第4号  
多摩市聖ヶ丘1-17-1  
電話 042-374-8111  
発行者 校長 丹野 哲也

常に、子供たちを中心に

校長 丹野 哲也

正門や玄関前の花壇は、春から夏の花への植え替えが学習活動としてすすむ季節となりました。これからは、夏の強い日差しの中で輝く、草花が子供たちを迎えてくれます。

プールの循環ろ過装置の不具合により、水泳指導の開始を延期しておりましたが、装置修理が完了し、保健所による安全確認を経まして、プール開きを行うことができました。水泳指導期間は、9月末でとなりますが、御家庭等でのお休み中での水辺活動なども想定しながら、児童・生徒が安全に水に触れあうことができるよう、個々のめあてに即して指導してまいります。

さて、本年度本校では、東京都教育委員会から、特別支援教育推進計画（第Ⅱ期）第2次実施計画に基づく研究開発として、次の研究指定を受けることができました。

- ・「学習者用デジタル教科書・デジタル教材を用いた指導方法の充実事業」
- ・「児童・生徒の学習支援アセスメント（特別支援学校版）の開発事業」
- ・「知的障害の状況や程度に応じた指導の在り方の研究開発事業」

本校がこれまで培ってきた「楽しい授業づくり」を目指した単元計画の緻密性や児童・生徒の視点からの教材づくりなどの実績が高く評価されて、新たな研究開発の指定を受けることができたと考えています。常に、学習者である児童・生徒を中心に、子供たちの無限の可能性をさらに伸ばさせていくことができるよう、「チーム桜」で研究開発に取り組み、学習者中心の教育活動をより一層充実させてまいります。引き続き、保護者の方々の御理解と御支援の程、よろしく願いいたします。



### □第1回学校運営連絡協議会（5/30）

当日は、外部委員の方々に4年ぶりに校内を回っていただき、授業等を御見学いただきました。見学後に委員の皆様からは、

- ・学校全体に落ち着いた雰囲気があった
- ・子供たちの笑顔が教室にあふれていた
- ・これまでの取組を学校HP等で発信していくことも積極的にするとよい
- ・教育相談やセンター的機能の充実もより図って欲しい

など、お言葉をいただきました。外部委員の方々の御指摘を真摯に受けとめ、教育活動の充実を図っていきます。

### □高等部進路実習に向けた「励ます会」

（5/19）高等部生の現場実習や校内実習に向けて、それぞれの行先や目標などを発表し合う「励ます会」を実施しました。約4年ぶりに、高等部生が体育館に一堂に会しました。

一人一人の発表後に、会場内で湧き上がる拍手は、実習生の励みになります。

励まし合い、支え合うことの大切さを学べるようにしていきます。

